

開催告知のお願い

News Letter

2018年11月19日

報道関係各位

 一般社団法人日本能率協会
 産業振興センター

～ものづくりプロセスを支える保全技術を一共に展示～

工作機械の予知保全・メンテナンス特集

メンテナンス・レジリエンス TOKYO 2019 特別企画 出展募集を開始

一般社団法人日本能率協会（JMA、会長：中村正己）は、2019年7月24日（水）～26日（金）に開催する展示会「メンテナンス・レジリエンス TOKYO 2019」の特別企画として、「工作機械の予知保全・メンテナンス特集」を初開催します。

メンテナンス・レジリエンス TOKYO 2019 とは・・・

産業界における「メンテナンス」の対象は、工場・プラントの生産設備を維持管理して保全することのみならず、昨今、老朽化対策が必要とされている道路・橋梁・トンネルなどの社会インフラまで、その対象領域を拡げています。規模拡大を続ける「メンテナンス・レジリエンス TOKYO」も、「メンテナンス」に関する専門展示会として発展してきました。



特別企画 ものづくりプロセス革新を支える保全技術の専門展示会

工作機械の予知保全・メンテナンス特集 について

国内製造業は自動化・デジタル化のための投資が加速しています。工作機械や生産設備では予知保全が主流ですが、稼働状態モニタリングのためのIoT活用には既存設備の通信ネットワーク対応も課題となります。また、新規設備導入の一方で、日常的な修理・点検によってトラブルを回避しながら稼働している工作機械・設備も多く、今後も「メンテナンス」がものづくりプロセスを支えていくことは変わりません。

このような背景のもと、メンテナンス・レジリエンス TOKYO 2019 は特別企画「工作機械の予知保全・メンテナンス特集」を初開催いたします。生産技術／設備保全における課題解決を通じて、ものづくりの生産効率・品質向上に資することを目的として、関連技術・製品の出展を広く募集いたします。

【出展対象】

- 工作機械の予知保全、異常検知
稼働状況モニタリング、修理履歴管理システム など
- 既存設備機械のネットワーク対応
生産現場の通信ソリューション、工場内ワイヤレス化 など
- 定期的な工作機械の保守・点検・メンテナンス
- メンテナンス性に優れた工作機械、産業機械
- 潤滑管理に関連する製品、技術
- 経年劣化に伴う工作機械の改造、修理サービス
- 工作機械の移設に伴う技術サービス（工事、精度修正など）



【開催概要】

- ◆名 称：メンテナンス・レジリエンス TOKYO2019 特別企画
「工作機械の予知保全・メンテナンス特集」
- ◆WEB サイト：<https://www.jma.or.jp/mente/outline/prediction.html>
- ◆会 期：2019年7月24日（水）～26日（金）10:00～17:00
- ◆会 場：東京ビッグサイト 西展示棟（予定）
- ◆主 催：一般社団法人日本能率協会
- ◆予定規模：600社／1,000ブース（同時開催展含む）



【来場対象】

製造業において、生産技術、設備保全、生産現場の課題解決に従事する方々
機械設備の維持管理・保全・高寿命化、および工場の安全安定操業に関する製品や技術の導入を
考えている方々

- 展示会への入場登録料は、3,000円（税込）を予定（ただし招待状持参者、事前登録者および学生は無料）。

出展募集について

●出展料金（税込）※1

日本能率協会会員：（早期申込）378,000円／1ブース※2 （通常申込）399,600円／1ブース※2
会員外：（早期申込）410,400円／1ブース※2 （通常申込）432,000円／1ブース※2

※1：1社につき、別途バリューアップ料（情報掲載料など）として、54,000円（税込）が
追加が必要となります。

※2：1ブースあたり面積：間口2.97m×奥行2.97m×高さ2.7m

【早期申込期限：2019年2月1日（金） 通常申込期限：2019年3月8日（金）】

【本件に関する問い合わせ先】

一般社団法人日本能率協会 産業振興センター内

メンテナンス・レジリエンス TOKYO 事務局（担当：清宮）

〒105-8522 東京都港区芝公園3-1-22 TEL: 03-3434-1988 E-mail: mente@jma.or.jp

※取材の問い合わせは、広報室（TEL：03-3434-8620、担当：斎藤・川村）へ
お願いいたします。

以上